

2016年6月15日

四国アイランドリーグplus

事務局長 坂口裕昭

北米遠征Can-Amリーグ公式戦・第5戦

リーグ首位 強豪ジャッカルズ戦 延長11回を制す！

アメリカ現地時間6月14日(火)19時05分(日本時間6月15日(水)8時05分)より、四国アイランドリーグplus ALL STARS (IL選抜)のCan-Amリーグ公式戦・第5戦が、ニュージャージー・ジャッカルズと行われました。

ジャッカルズに1点を先制された直後の6回表、橋本が四球、林がヒットと逆転のランナーが出ます。四ツ谷がしっかり犠打を決め、2塁3塁の場面でザックが2点タイムリーヒットを放ち逆転。続く小林もセカンドの足元を抜ける強い打球を放ち3点目を取ります。

先発の原田は、6回4被安打2失点と好投し、中継ぎへバトンを渡します。しかし8回裏に同点本塁打を打たれ、2度目の延長戦に突入します。

3-3で迎えた11回表、タイブレーク制で2塁においた林を、四ツ谷の進塁打で3塁とし、松澤がファースト強襲のヒットで勝ち越しに成功。続くザックもヒットで2塁3塁とし、再び得点圏にランナーを置くと、小林の2点タイムリーツーベースでこの回3点を奪います。

11回裏は間曾がタイブレーク制で出たランナーを返すものの、後続を抑えてゲームセット。キャンナムリーグ首位のジャッカルズとの初戦は、四国 IL plus ALL STARSがものにしました。

試合結果は以下のとおりです。

【ニュージャージー・ジャッカルズ 対 四国アイランドリーグplus ALL STARS】

| 6月14日(火) ヨギ・ベラ・スタジアム 試合開始19:05 ※日本時間6月15日(水)8:05am 2407人 | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 計 | H | E |
| 四国アイランドリーグplus ALL STARS | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 6 | 8 | 0 |
| ニュージャージー・ジャッカルズ | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 4 | 8 | 3 |

※延長11回以降はタイブレーク制
無死2塁の状況より攻撃を始める

勝:間曾 負:Caceres

<継投>

ILplus選抜

投:原田-佐藤-平良-間曾

捕:鶴田-垂井

ニュージャージー・ジャッカルズ

投:Pavlik-Brantley-Stock-Jose-Cruz-Caceres

捕:Stock

本塁打:Sandoval(NJJ)、Charles(NJJ)

三塁打:古川敬(IL)

二塁打:Vaughn(NJJ)、小林(IL)、Newton(NJJ)

【中島輝士監督のコメント】

またタイブレークにもつれてねえ。前の2試合がサヨナラ負けなので、嫌な流れを断ち切ることができたゲームにはなったのかなと思う。それでも終盤、三番に同点ホームラン食らって(8回裏)もうちょっと考えてほしかったし、最後のタイブレークでツーベース打たれたヤツも1-2と追い込んでからだし、もっと厳しいとこ行かないと。防げるところをしっかりと防がないと、こういう苦しいゲームになる。6連戦の頭だから、できるだけピッチャーは使いたくなかった。佐藤が調子いいし、原田も6回も投げてくれて良かったと思う。鶴田にしても垂井にしても、終盤の大事なところの配球はよく考えないと。インサイド行くのはいいけど、本当に注意して行かないと。危ないとこなんだから。

【間曾選手のコメント】

前回の失敗はしっかり切り替えられていました。コントロールしに行ってた部分があったので、腕を振って行くという気持ちで。その分、真っすぐも行ってましたし、スライダーのキレも戻ってきました。(11回裏は)点差もあったので、1人1人獲って行けば大丈夫だなんて気持ちだったんですけど、投げ切れなかった部分があった。その分だけ浮いたのがヒットになっちゃった。伊藤コーチからは「任してるから」と言われました。僕自身も、1点返されてもまだ大丈夫だったので「シングルヒットOK」ぐらいの気持ちで。

【小林選手のコメント】

(こっちのピッチャーの球は)真っすぐが動くじゃないですか。それに対して気にしすぎて、振りに行けてなかったんですよ。消極的になって。追い込まれるケースが多くて、そのなかできょうは思い切って「どんどん振っていけ！」って言われて。動くボールを気にしなくなったというか、慣れてきたというか。そこが大きいと思います。タイブレークの場面、自分のなかでは三振かヒット、外野フライを考えていて、内野ゴロだけは絶対ダメ。ゲッツーは獲られたくない場面だったので、結果的に三振でもいいし。左ピッチャーだったので、ショートの上を意識していました。

なお、試合の状況は、随時、四国アイランドリーグplus公式Twitterで、動画、写真をまじえながら配信中。

https://twitter.com/Shikoku_IL_plus

詳しい試合レポートは下記をご覧ください。

北米遠征レポート：<http://bb-nippon.com/ib/column/1558-2016report>

試合終了数日後にはなりますが、ダイジェスト動画も配信しております。

https://www.youtube.com/channel/UCw5h_EQv-ubTxbsb3CDFnrA

以上

四国アイランドリーグplus運営事務局 株式会社IBLJ <http://www.iblj.co.jp>

〒761-8013 香川県高松市香西東町267-1

TEL 087-802-1580 FAX 087-802-1581 担当:加藤